



HARA MUSEUM ARC

PRESS RELEASE 2009/09/30

フェデリコ エレーロ 常設屋外作品
ハラ ミュージアム アーク 中庭



「Landscape」 2008年

ハラ ミュージアム アークでは、2008年夏、中南米・コスタリカより、アーティスト、フェデリコ エレーロを迎え、常設屋外作品の現地制作を行って頂きました。9日間かけて描かれた大型絵画は、同年7月27日、特別展示室「観海庵」オープンにあわせて公開いたしました。

ハラ ミュージアム アークの新たなメインエントランスを通り抜け、特別展示室「観海庵」に向かって歩を進めると、鮮やかな色彩が目飛び込んできます。今回、エレーロのキャンバスとなったのは、漆黒の建物に囲まれた床面です。渡り廊下の両側に広がる、15,4x8,1mと 5,5x6,3mの二つのスペースにそれぞれ趣の異なる絵画が描かれました。豊かな色彩と躍動感あふれる筆使いを特徴とするエレーロの作品は、その場所に馴染み、その場所に新たな命を吹き込みます。ハラ ミュージアム アークにおいても、リズムカルで人間味あふれる彼独自の世界が展開、我との心をときめかせてくれます。

ハラ ミュージアム アークの大自然の中、自然美溢れるフェデリコ エレーロの作品をぜひお楽しみ下さい。

1978年コスタリカ生まれのフェデリコ エレーロは、同地を拠点としながら、数多くの国際展やプロジェクトに参加しています。作家にとっての初の大舞台となった2001年、第49回ヴェネツィア・ビエンナーレにて特別新人賞を受賞。以来、世界で活躍し、日本においても愛知万博や、十和田市現代美術館(青森県)でその場所ならではの作品を発表しています。

【概要】

設置場所: ハラ ミュージアム アーク 中庭

〒377-0027 群馬県渋川市金井 2855-1

Tel: 0279-24-6585

ウェブサイト: <http://www.haramuseum.or.jp>

携帯サイト: <http://mobile.haramuseum.or.jp>

フェデリコ エレーロ Federico Herrera

1978年中南米・コスタリカ、サンホセ生まれ。1996年ヴィリタス大学(サンホセ)にて建築、

99-2001年プラットインスティテュート(ニューヨーク)にて絵画を学ぶ。

主な展覧会

2001年 第49回ヴェネツィア・ビエンナーレで特別新人賞受賞

2003年 第1回ブラハ・ビエンナーレ、第8回ハバナ・ビエンナーレ

2004年 AITのレジデンス・プログラムで東京で滞在中、ワタリウム美術館「エンブティ・ガーデン2展」に参加。

第1回セビリア・ビエンナーレ

2005年 愛・地球博アート・プログラム 他

【お問い合わせ先】

ハラ ミュージアム アーク 広報 品川 Tel: 0279-24-6585, Fax: 0279-24-0449,

E-mail: press@haramuseum.or.jp